

## スポーツ活動の振興に寄与

### 堤氏が体育功労賞を受賞

国民体育大会やインターハイなど各種全国大会で活躍した選手や団体に贈られる県体育協会褒状授与式が2月6日、県武道館で開催され、堤一郎さん(谷井田)が体育功労者賞を受賞されました。

堤さんは、昭和52年に旧伊奈



町体育協会理事となり、その後副会長・会長職を歴任し、町村合併後はつくばみらい市体育協会初代会長に選任され、永きにわたり当市スポーツ活動の振興・発展に尽力されました。おめでとうございます。

## 記録へジャンプ!

### 600人の参加者で熱気ムンムン

1チーム12人で行う長縄跳びで回数を競い合う、「第4回つくばみらい市ロープジャンピング」が2月13日、市総合運動公園体育館で行われました。

当日は、600人を超える参加者が集まり、会場は熱気に包まれていました。

小学生の部と中学・一般の部で構成され、今大会の優勝チームはなんと、273回の大記録を作りました。

## 安全・安心への配慮が評価

### 農林水産大臣賞を受賞

た。

米穀需給の動向に対応した米の安定生産、品質向上および生産コストの低減、安全・安心への配慮などを実践した高野さんの取り組みが高く評価された結果となりました。

高野さんは、昨年の優良賞に引き続き受賞で、安全・安心で

## 普段の頑張りや成長ぶりを披露

### 手をつなぐ子らの作品展

市内11小中学校の特別支援学級と伊奈養護学校に通う60人の児童生徒の工作物や絵画、書道などを集めた「手をつなぐ子らの作品展」が、きらくやまふれあいの丘(相生)で開かれました。

大胆な色使いがとて新鮮だった。また、工作物には細かい工夫などがある点も素晴らしい。と話し、みずみずしい感性に打たれた様子でした。

作品は、図工や作業学習などの授業で作成したもので個性豊かな約80点が展示されました。

市教育研究会特別支援教育部会が「日ごろの頑張りや成長ぶりを家族や市民に広く伝えたい」と毎年主催し、今年で22回目を迎えました。

市内から鑑賞に訪れたご夫婦は、「どの作品も個性が生きています。きらめきあふれる作品ばかりです。」と、今後も活躍が期待されます。



## 書は書き手の心を写すもの...

### 日本書作院展で入選

います。

「書は書いている人の心まで写し出すものだから。ここに書の醍醐味がある。」と語る中谷さんから、書の奥深さが伝わってきました。

### 中谷さんの声

今回の入選は、師匠のご指導、家族の応援があったからだと思います。将来は書家を目指して、これからも頑張ります。



本市の中谷野乃さん(陽光台)が、第50回日本書作院展「三科(院友)の部門」において、見事「推薦(特選の上)」を受賞されました。おめでとうございます。